

一夜限りのカルテット

ウィーン・フィル首席

タマーシュ・ヴァルガと

日本の仲間たち

～4本のチェロによる～

2015年11月12日(木) 19:00開演

Hakuju Hall 代々木公園駅・代々木八幡駅徒歩5分

300席限定。チケットはお早めに



タマーシュ・ヴァルガ (ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団首席奏者)

唐沢安岐奈 (読売日本交響楽団チェロ奏者)

辻本玲 (日本フィルハーモニー交響楽団ソロ・チェロ)

藤森亮一 (NHK 交響楽団首席奏者)

プログラム

C.P.E.バッハ：二重奏チェロ・ソナタ

ヴェーゲンザイル：ソナタ

フィツェンハーゲン：ワルツ

サン・サーンス：チェロ協奏曲

C.P.E.Bach: Sonata for two cellos

Wegenseil: Sonata

Fitzenhagen: Concert Valse

Saint-Saens: Cello Concert 他

ウィーン・フィル首席奏者として、ウィーン国立歌劇場でのオペラの演奏はもちろん、ウィーン室内合奏団など、アンサンブルでも活躍しているタマーシュ・ヴァルガ。日本のオーケストラ・プレイヤーとチェロ・カルテットをぜひやりたい!との強い希望で、この演奏会は企画されました。

ヴァルガと同じく、ハンガリーのリスト音楽院で学んだ、唐沢安岐奈。今年6月にソロ・チェロに就任した辻本玲。ベテラン首席奏者、藤森亮一が、共演することになりました。

素晴らしいメンバーでのチェロ・アンサンブルを、息遣いまで聴こえる、最高の響きと美しいデザインのホテルで、お楽しみいただけます。アンサンブルの名手たちですが、スケジュール調整が困難で次回公演を計画できません。

一夜限りのカルテット、お聴き逃しなく。

主催・お問合せ:カメラータ・トウキョウ 03-5790-5560 <http://www.camerata.co.jp>

後援:日本チェロ協会

チケット:全席指定 5000円

チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード 271-101)e+ (イープラス) <http://eplus.jp/>

C ▲ m e r ▲ t ▲



タマーシュ・ヴァルガ Tamás VARGA

ハンガリー・ブタペスト生まれ。リスト音楽院にてL.メゼー、F.ラドシュ、G.クルタークに師事、優秀な成績で卒業。現在、ウィーン・フィルおよびウィーン国立歌劇場管弦楽団の首席チェリスト。ソリスト、室内楽奏者としても活躍。教育者としては、ヨーロッパからアジアに至る世界各地でマスター・クラスを持つ。また、グスタフ・マーラー・ユーゲント管弦楽団やアッターガウ(オーストリア)のインターナショナル・オーケストラ・インスティテュートで指導にあたっている。

藤森 亮一 Ryoichi Fujimori

京都市立堀川高等学校音楽科を経て、東京音楽大学に入学。第29回文化放送音楽賞、第52回日本音楽コンクール第1位等受賞。1987年NHK交響楽団に入団。これまでに徳永兼一郎、上村昇、河野文昭、ワルター・ノータスの各氏に師事。

現在NHK交響楽団首席チェロ奏者を務める傍ら、モルゴア・クアルテット、ボア・ヴェール・トリオ、チェロ四重奏のラ・クアルティーナほか数多くのアンサンブルや、リサイタル、コンチェルト等ソロ奏者としても活躍。また、東邦音楽大学特任教授、国立音楽大学客員教授、東京藝術大学非常勤講師を務め後進の指導にも当たっている。



©林喜代種



唐沢 安岐奈 Akina Karasawa

名古屋市立菊里高校音楽家、東京芸術大学を経て、同大学院修了。ハンガリー国立リスト音楽院留学。文化庁在外研修員としてミュンヘンに留学。数多くの賞を受賞。これまでに故堀江泰、三木敬之、林良一、D. シャフラン、C. オンチャイ、H. シュティーラーの各氏に師事。現在、読売日本交響楽団チェロ奏者として活躍する傍ら、リサイタルや室内楽でも精力的な活動を展開している。

辻本 玲 Rei Tsujimoto

東京芸術大学音楽学部器楽科を首席で卒業。その後フィンランドのシベリウス・アカデミー、スイス・ベルン芸術大学に留学し卒業。第72回日本音楽コンクール第2位・聴衆賞、2007年度青山音楽賞新人賞、2009年ガスパール・カサド国際チェロ・コンクール第3位(日本人最高位)、2013年第12回齋藤秀雄メモリアル基金賞等を受賞。アルカス佐世保のレジデンス・カルテットやチェロ四重奏団「クアルテット・エクスプローチェ」等室内楽でも活動。2015年6月日本フィルハーモニー交響楽団ソロ・チェロ奏者に就任。楽器は、NPO 法人イエロー・エンジェルより1724年製作アントニオ・ストラディヴァリウスを貸与されている。

オフィシャル・サイト

<http://www.rei-tsujimoto.com>

©竹原伸治

